

平成29年度(9月末現在)

# 予算執行状況のお知らせ

問い合わせ 財政課 ☎55-5182

市の財政運営の状況を広く知っていただくため、予算執行状況を毎年2回公表しています。

今回は、4月から9月末までの一般会計、特別会計の予算執行状況ならびに市債、一時借入金および基金の現在高についてお知らせします。

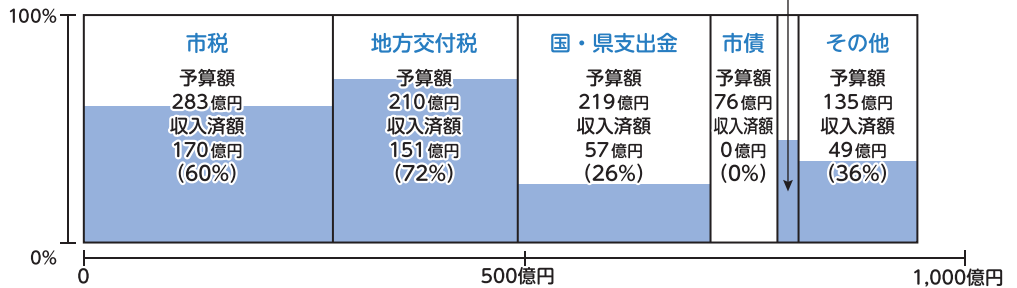
## 一般会計予算執行状況

29年度一般会計の予算執行状況は、歳入(収入)が予算額947億円に対し、調定済額は537億円、収入済額は438億円で執行率は46%です。一方、歳出(支出)は予算額947億円に対し、契約済額が469億円、支出済額が386億円で執行率は41%です。

使用料および手数料: 予算額24億円 収入済額11億円(45%)

### 歳入

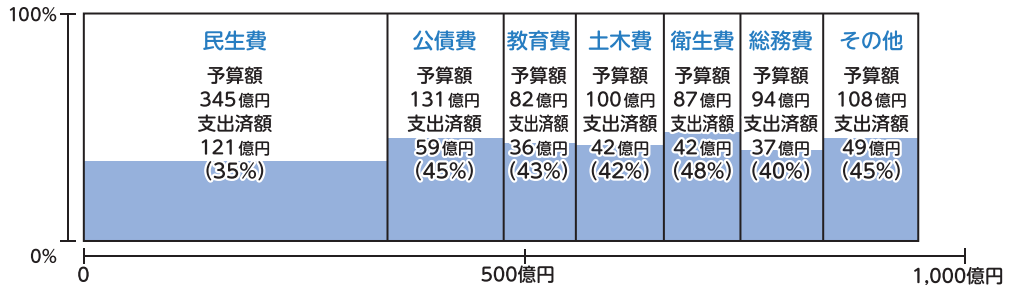
■ 予算額 947億円  
■ 収入済額 438億円  
■ 執行率 46%



●市税…個人や事業所などにかかる税金(個人・法人市民税、固定資産税、たばこ税など) ●地方交付税…地方自治体間の収入の格差を調整するために国から交付されるお金 ●国・県支出金…国・県からの負担金や補助金など ●市債…地方公共団体が資金調達するための借入金 ●使用料および手数料/使用料…公共施設、市営住宅、児童クラブ使用料など/手数料…住民票や印鑑証明、廃棄物処理(ごみ袋など)手数料など ●その他…交付金、諸収入など

### 歳出

■ 予算額 947億円  
■ 支出済額 386億円  
■ 執行率 41%



●民生費…高齢者や障がいのある方、子どもたちへの支援などの経費 ●公債費…地方債(市債)の元金や利子を支払うための経費 ●教育費…学校教育、社会教育、文化・スポーツ振興などの経費 ●土木費…道路や河川、公園の整備などの経費 ●衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費 ●総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費 ●その他…商工費、農林水産業費、消防費などの経費

## 特別会計予算執行状況

国民健康保険事業における保険料のように特定の収入で運営する事業は一般会計と区別され、特別会計で計上されています。

会計名	予算額(A)	歳入		歳出	
		収入済額(B)	執行率(B/A)	支出済額(C)	執行率(C/A)
国民健康保険事業	227億2,553万円	87億2,330万円	38%	94億9,463万円	42%
宍道国民健康保険診療施設事業	2億1,009万円	6,268万円	30%	9,127万円	43%
後期高齢者医療保険事業	47億6,326万円	9億8,243万円	21%	23億2,435万円	49%
介護保険事業	218億1,337万円	90億7,661万円	42%	84億6,510万円	39%
企業団地事業	718万円	280万円	39%	0万円	0%
公園墓地事業	680万円	1億6,304万円	2398%	15万円	2%
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区	197万円	25万円	13%	19万円	10%
合計	495億2,820万円	190億1,111万円	38%	203億7,569万円	41%

簡易水道事業特別会計は28年度末で水道事業会計へ統合されました。

## 市債の現在高

返済が2年度以上にわたる借入金を市債といいます。

	9月末現在
一般会計	1,148億円
特別会計	1.5億円

市民一人あたり 約56万円

## 一時借入金の現在高

支払いのための現金が一時的に不足した場合に、銀行などから借入れるものを一時借入金といいます。このお金はその年度内に返済しなければなりません。

9月末現在	0円
※一般会計の残高です。	

## 基金の現在高

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金を基金といいます。

基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、その他に特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

	9月末現在
財政調整基金	29億円
減債基金	24億円
その他特定目的基金	84億円

市民一人あたり 約7万円

※一般会計の残高です。